研究計画調書の概要

研究計画調書に記載した「１ 研究目的及び研究方法、応募者の研究遂行能力」「２ 挑戦的研究としての意義（本研究種目に応募する理由）」について、その概要を２頁以内で簡潔にまとめて記述すること。
※本研究種目では本欄に研究計画調書（Web入力項目）の前半部分を加えた「研究計画調書（概要版）」のみによる事前の選考を行います（応募件数が少ない場合、事前の選考は行いません）。本様式は書面審査では参照できないため注意すること。

ーー ※留意事項 ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

研究計画調書作成に当たって留意すること

ーー ※留意事項① ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

1. 本研究種目は、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させる潜在性を有する挑戦的研究を募集するものです（(萌芽）については、探索的性質の強い、あるいは芽生え期の研究計画も対象としています)。応募に当たっては自身の研究計画がその趣旨に沿ったものであるかを十分に確認すること。
2. 挑戦的研究（萌芽）は審査区分表の中区分により、広い分野の委員構成で多角的視点から審査が行われることに留意の上、研究計画調書を作成すること。
3. 挑戦的研究（萌芽）では、本様式（「研究計画調書の概要」欄）に研究計画調書（Web 入力項目）の前半部分を加えた「研究計画調書（概要版)」のみによる事前の選考を行います（応募件数が少ない場合、事前の選考は行いません)。本様式は書面審査では参照できないため注意すること。

ーー ※留意事項② ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

1. 作成に当たっては、研究計画調書作成・記入要領を必ず確認すること。
2. 本文全体は１１ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。

本留意事項の内容を十分に確認し、研究計画調書の作成時には本留意事項を削除すること。
(\JSPSInstructions などを消す)

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【研究計画調書の概要（つづき）】

はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵はおいしいぞう。ぞうの卵